

第80号
2024.7.12

シリーズ ムチューーティト美郷中

イバラトミヨの保護活動につなげたい!
【科学部】 詳細は14ページ

今回調べた秋田の地質危機種

ビオトープについて



2
議会基本条例を制定

10
ページ
公共施設の耐震化をチェック

12
ページ
計画進行中「こどもの遊び場」



中央体育館の耐震状況を確認

美郷町議会基本条例

7月1日スタート

令和4年9月から検討してきた美郷町議会基本条例案がまとまり、6月議会に発議し、全員一致で可決しました。去る7月1日から施行されており、議会の活性化や議員の能力向上に努めてまいります。



議会基本条例とは

議会の組織や運営の方針と基本的ルールを定める条例です。

令和5年10月時点では、全国1012（56.6%）の自治体で施行されており、県内では17の市町村で制定しています。

議会のあり方や運営の原則などを、条例の形で住民に示し、議会や議員の活動の指針とするものです。

制定に至るまでの経過は

令和4年9月に議員全員を構成員とする議会活性化検討会を立ち上げ、その下部組織として、議会基本条例素案検討部会を設置しました。

当該部会では、6回にわたり会議を開催し、内容の検討を行いました。その都度、議会活性化検討会に結果を報告・協議し、成案となりました。

美郷町議会基本条例の構成

前文	第1章 総則	第1条 目的	第2章 議会及び議員の活動原則	第2条 議会の活動原則
			第3条 議員の活動原則	
			第4条 町長等と議会の関係	第4条 町長等と議会の関係
			第5条 町民と議会の関係	第5条 広報の充実
				第6条 広聴の充実
			第5章 議会運営の原則	第7条 議長及び副議長の選出
				第8条 政策等の立案及び提言
				第9条 委員会の活動原則
			第6章 議会及び議会事務局の体制整備	第10条 議会改革の協議の場の設置
				第11条 議員研修の充実
				第12条 議会事務局の機能強化
			第7章 議員の政治倫理、身分及び待遇	第13条 議員の政治倫理
				第14条 議員定数
				第15条 議員報酬
			第8章 災害時の対応	第16条 災害時の対応
				第17条 最高規範性
				第18条 他の条例等との関係
			第9章 最高規範性及び見直し手続き	第19条 見直し手続き

主要なポイントは

期待される効果は

① **議会の活動原則**
町政運営の監視、町民に分かりやすい活動

② **議員の活動原則**
議員間の自由な討議、町民の意見の把握、自らの資質向上、町民の福祉の向上

③ 広報・広聴の充実

議会の活動状況の情報発信、
町民参加の推進と意見交換会の開催

④ 議長・副議長の選出

公開の場における所信表明の機会
【美郷町議会議長及び副議長の選出に係る
所信表明会開催要領を策定】

⑤ 政策等の立案・提言

立案機能の強化、町長等への提言

⑥ 議員定数

一般選挙を経た任期開始後に改正検討

⑦ 議員報酬

一般選挙を経た任期開始後に改正検討、
91日以上の欠席時の報酬減額
【美郷町議員の議員報酬等の特例に関する条例を発議・可決】

⑧ 見直し手続き

議会運営委員会の検討結果に基づく適切な措置

- ◆議会活性化検討会における検討事項
- ◆議会本会議の録画配信
- ◆議会のデジタル化（タブレット端末等）
- ◆議会広報紙その他の広報

今後の予定は

- 議員研修の充実による政策等立案能力の向上、議員活動の改善
- 協議の場の設置による議会・委員会の改革・活性化
- 町長等との議論を通じ、議事機関としての役割を發揮
- 閉鎖的な議会から町民に開かれ、町民と歩む議会へ



「議会の
見える化
だね！」



『美郷の四季』絵画を制作

令和6年度補正予算

会計名	補正総額	補正後累計
一般会計	3億6108万円	122億2090万円
国民健康保険特別会計	346万円	21億8273万円
下水道事業特別会計	△72万円	2億4052万円
水道事業会計	収益的支出	116万円
	資本的収入	552万円
	資本的支出	560万円
		3億8686万円

6月3日から10日間の日程で6月定例会を開きました。補正予算5件、条例改正5件、契約3件、財産取得2件、発議3件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

6月定例会

一般会計補正予算(主な事業)

・定額減税調整給付事業

- ・エネルギー・食料品等価格高騰支援事業

物価高に対する支援給付金として、令和6年度住民税均等割非課税となる世帯・住民税均等割のみ課税となる世帯への給付

・美郷暮らしサポート事業

東京圏の大学を卒業して、県内企業に就職する学生に対する就職活動費用の一部助成

問 周知の方法は。

答 町の広報やホームページに加え、東京圏の大学へのチラシ配布などを行う。

・芸術文化推進事業 (令和6～9年)

画家3人が年1作品ずつ
「美郷の四季」を制作

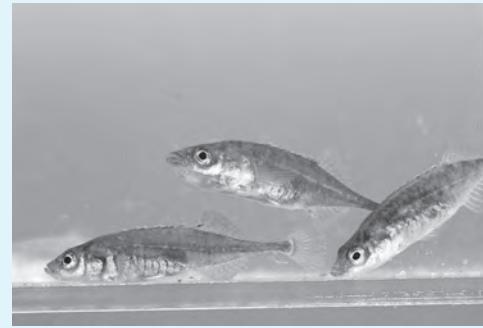
千畳地域	永田 萌 氏 絵本作家
六郷地域	渋谷 重 弘 氏 洋画家
仙南地域	山田 美知男 氏 日本画家

・水環境保全・学習活動充実事業

トミヨ属雄物型（ハリザツコ）生育調査

問 令和5年2月にも調査報告されているが、再調査のねらいと発表はいか。

答 清水ごとに生育環境の違いを調査する。令和6年度末の報告を考えている。



トミヨ属雄物型（ハリザツコ）

- ・新型コロナウィルスワクチン接種事業
- ・生産力強化支援事業
- ・美郷ブランド作物生産団体支援事業

・美郷町議会委員会条例の一部改正

長期欠席の日数	減額割合
91日～180日	20%
181日～365日	30%
366日～	50%

- ・仙南小学校大規模改修工事
- ・美郷町総合体育館空調設備改修工事
灯油式からガス式への変更
- ・美郷町総合体育館アリーナ照明
LED化工事

問 割引申請時の手帳提示について、プライバシーの保護が必要と考えるが、その対応と割引内容は。

答 スマホアプリでの提示による割引適用など、一定の配慮に努めていく。割引は利用料から100円引きとしている。

・美郷町議会基本条例の制定
に関する条例の制定

議員が長期欠席した場合の報酬減額について規定

- ・行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正



契 約

- ・美郷町地方活力向上地域における固定資産税の課税免除等に関する条例の一部改正
- ・美郷町職員定数条例の一部改正
- ・美郷町子ども・子育て会議条例の一部改正

- ・住民基本台帳
ネットワークシステム機器購入
- ・美郷中学校電子黒板12台購入



電子黒板

・財産取得

・条例

- ・観光関連団体等支援事業
- ・歴史民俗資料館利用促進事業
- ・サン・スポーツランド管理費
3温泉施設、歴史民俗資料館、サン・スポーツランドで利用料の障がい者割引を適用

危険な状態の空家等に対する緊急安全措置について規定

・美郷町空家等の適正管理に関する条例の一部改正

一般質問

6月11日の本会議では、5人の議員が一般質問を行いました。
質問・答弁の内容を要約してお伝えします。



質問者

高橋 邦武 議員

◇第2期美郷版総合戦略について

長谷川幸子 議員

◇難聴者のための軟骨伝導イヤホンの導入について

泉 美和子 議員

◇加齢性難聴者の補聴器購入助成制度を ◇地方自治法改正案について

高橋 正和 議員

◇クマ対策の為栗の木や柿の木の伐採に助成を
◇子供たちに対するクマ対策は

鈴木 正洋 議員

◇認知症対策の充実について
◇冬でも利用できる「屋内グラウンド」の整備を

一般質問とは？

年4回の議会定例会で行われる、議員主導の行財政全般にわたる政策論議です。

議員 町内企業をめぐる環境が激しく変化している中、既存企業と連携するとともに、既存企業にニーズ調査を行うなど、町の施策につなげる企業の要望等をどのように把握するのか。

町長 県と合同で町内企業を訪問し、個別のニーズを把握しておき、令和6年度は町企業連携協議会の総会開催時、会員企業に対するアンケート調査を行い、ニーズの把握に努めている。

今後はアンケート結果を踏まえ、新たな事業や支援策の必要性を検討していく。



高橋 邦武 議員

問 町内企業にニーズ調査の実施を
答 アンケート等ニーズ把握に努める

「他の質問」「人口の将来展望」「スマート農業の推進、外国人労働者の受け入れ」

開していく。

旅館業
情報サービス業
農林水産物販売業
農業・林業

美郷町企業誘致条例に追加された対象業種

企業の誘致活動の推進を

議員 企業誘致の推進や企業活動の支援により、雇用の創出や地域経済の活性化を図る必要がある。令和6年4月から町企業誘致条例が改正・施行されているが、誘致活動をどのように進めるのか。

町長 企業誘致は平成28年以来現していないが、町単独より広域的にPRすることが効果的であり、今後も県企業誘致推進協議会と連携しながら、誘致活動を行っていく。

また、町内の既存企業との対話を通じ、町内企業に関連する企業、調和の取りやすい企業に誘致活動を行うなど、幅広な手法で誘致活動を展開していく。

減する軟骨伝導イヤホンを役場窓口に設置してはどうか。

町長



はせがわゆきこ
長谷川幸子議員

問 軟骨伝導イヤホンを役場窓口に

答 試験的な設置を検討

大きな声での対応は、状況によつてはプライバシー保護の観点で懸念も生ずる。そのため、軟骨伝導イヤホンについて、既に導入している自治体の利用状況や利用課題を確認したうえで、導入可否を見極め、利用課題が無い場合、検討する。



軟骨伝導イヤホン

地方自治法改正案の見解は



いづみみわこ
泉美和子議員

問 加齢性難聴者の補聴器購入に助成を

答 令和6年度下期開始を検討

「重大な事態」の範囲は、極めて曖昧で時の政府の勝手な判断となるのではないかと懸念される。国の指示は、感染拡大や大規模災害だけでなく、武力紛争という事態での発動が想定され、平和主義との関係でも問題だ。改正案についての見解を聞く。

また、地方自治体への影響は、

議員

役場窓口では、耳が聞こえづらい町民の方に対し、どのような対応をされているか。

耳の穴の周囲にある軟骨の振動

によって外耳道の内部に音源が生まれる原理を応用した「軟骨伝導イヤホン」が開発されている。耳

の穴に挿入しないため、装着時の痛みがほとんどない。イヤホンには凸凹がなく衛生的に使用できる。雑音を取り除く機能があり、音漏れもなく、小さな声もはつきり聞くことができる。

聞こえづらさと、個人情報を大きな声で周囲に漏らすリスクを軽減する軟骨伝導イヤホンを役場窓口に設置してはどうか。

議員

政府が「国民の安全に重大な影響を及ぼす事態」と判断すれば、地方自治体に対して発動できる国「指示権」を新たに導入する地方自治法改正案が国会で審議されている。

町長

令和6年度下期からの助成開始を視野に、支援内容を検討していく。

地方自治体への影響は、現段階で想定は難しい。

加齢性難聴者の補聴器購入費用に助成する自治体が広がっており、「ぜひ町でも助成してほしい」という住民の声が寄せられている。

補聴器は難聴が進行してからの使用ではなく、なるべく早く使用することが必要だが、高額なため、年金生活者や所得の低い高齢者にとっては負担が大きい。町は加齢性難聴者の補聴器購入助成制度を実施すべきでないか。

全国町村会で、地方自治の本旨等が損なわれないよう範囲を限定すべきであることや、県や市町村の意見を聞くなどの仕組みづくりが必要であることなど意見を述べている。私もそのとおりであると認識している。

方自治法改正案の見解は

子どもの安全確保を



高橋 正和 議員

議員 美郷町の各学校において、クマと遭遇したときの対処方法を教えているか。

教育長 千畠小学校では、県自然保護課の専門員を講師に迎え、クマに対する対応や理解を深める講座を実施した。六郷小学校、仙南小学校でも予定しており、美郷中学校でも検討している。

議員 クマを人の生活圏に近づけない対策として、放置された栗や柿の木を伐採すべく、その費用に対しても助成をすべきではないか。

町長 県においては現在、放任果樹の伐採に関する事業を市町村と協力して展開することを検討している。制度内容の把握に努め、具体化された際は、町として早期に対応する。



クマ撃退スプレー

議員 県においては現在、放任果樹の伐採に関する事業を市町村と協力して展開することを検討している。制度内容の把握に努め、具体化された際は、町として早期に対応する。

議員 認知症の方が、手助けしてほしいことなどを記入し、携帯して利用するヘルプカードについて、導入をどう進めていくのか。

町長 障がいのある方や難病を抱えている方、妊娠初期の方、認知症の方などを対象に、平成29年12月よりヘルプマークとヘルプカードの配布を行っている。当面は現在のカードを使用していくといふことを考へていて。認知症の方の使いやすさへの工夫としては、状況を踏まえて個別



ヘルプマークとヘルプカード



鈴木 正洋 議員

議員 冬期間も土の上で硬式野球の練習ができる「屋内グラウンド」を整備してはどうか。旧仙南西小学校の体育館を転用する考えは。

教育長 幅広い競技に対応できる「屋内スポーツ館」だが、硬式野球はボールの速度や衝撃などが違うことから、利用不可としている。限られた財源の中、将来にわたり必要な公共施設を適切に管理していくため、屋内グラウンドの整備は、現在のところ考えていな。旧仙南西小学校は、利用したい企業等を募集している。

相談に応じていきたい。さまざまな機会を通じて、認知度向上と利用促進に努めていく。

高齢者の補聴器購入に助成を



高橋 正和 議員

議員 美郷町の各学校において、クマと遭遇したときの対処方法を教えているか。

教育長 千畠小学校では、県自然保護課の専門員を講師に迎え、クマに対する対応や理解を深める講座を実施した。六郷小学校、仙南小学校でも予定しており、美郷中学校でも検討している。

議員 クマ撃退スプレーは、美郷中学の屋外で活動する運動部が携行しながら活動しており、町内全ての小中学校、こども園、放課後児童クラブに配備している。



クマ撃退スプレー

議員 県においては現在、放任果樹の伐採に関する事業を市町村と協力して展開することを検討している。制度内容の把握に努め、具体化された際は、町として早期に対応する。

議員 認知症の方が、手助けしてほしいことなどを記入し、携帯して利用するヘルプカードについて、導入をどう進めていくのか。

町長 障がいのある方や難病を抱えている方、妊娠初期の方、認知症の方などを対象に、平成29年12月よりヘルプマークとヘルプカードの配布を行っている。当面は現在のカードを使用していくといふことを考へていて。認知症の方の使いやすさへの工夫としては、状況を踏まえて個別



ヘルプマークとヘルプカード



鈴木 正洋 議員

問 県の制度を踏まえ対応
答 栗や柿の木の伐採費用に助成を

問 認知症用ヘルプカードの導入は
答 当面は現在のカードを使用

第3回臨時会（令和6年5月7日）

承認3件、議案3件を審議し、全員賛成で可決しました。

財産取得は、除雪トラック2台の7260万円と除雪ドーザ1台の2139万5千円です。

一般会計には2022万3千円を追加し、総額を118億5981万9千円としました。主な事業内容は、次のとおり。

- ・新南部斎場使用料を1体1万3000円から1万6000円に改正
- ・千畳なかよし園の非常用発電機を更新
- ・総合体育館リリオスで開催される第51回東北総合スポーツ大会
バドミントン競技で使用されるサービス高度計測器2台の購入



南部斎場



サービス高度計測器



議会用語かんたん解説



「質疑と質問」

議員の発言には、「質疑」と「質問」があります。

「質疑」は、町から提出された議案の疑問点や不明点などを問うことです。議員が自分の考えを述べることはできません。

「質問」では、自分の考えを述べることもできます。「一般質問」は、町の一般事務や将来の方針などについて問い合わせことで、政策の提言もできます。

役場の仕事を、調べ隊！
所管事務調査

総務産業常任委員会

令和6年5月9日

◎公共施設等の耐震の状況は 《総務課・建設課》

公共施設は、地震等の災害発生時には防災拠点や避難所としての機能を発揮することが求められる。施設が地震により被害を受けた場合、多くの犠牲者を生じさせるばかりでなく、災害応急対策等の実施に支障をきたすことになる。

説明

○耐震改修促進法における規制対象建築物に該当する公共施設は、学校関係が4施設、体育館が4施設、公営住宅が7施設。美郷町耐震改修促進計画で指定する公益的建築物は、役場庁舎・旧中央行政センター・旧南行政センターの3施設。いずれも、新耐震基準に基づく耐震性能を確保しており、公共施設における耐震化率は100%を達成している。

○水防倉庫と旧陸上競技管理棟は、耐震改修促進法における耐震診断が必要な建築物に該当していないため、耐震化を実施していない。

○秋田県木造住宅耐震診断技術者の結果報告によると、昭和56年以前に建築された木造住宅は、現代の耐震性能を全く満たしていないことが一般的である。耐震診断をしても改修した人がいない状況は、建て替えた方が安いと判断されたためと考えられる。

町への意見

- 指定避難所には公共施設以外も指定されている。関係課が連携して対応してほしい。
- 古い施設を耐震化する場合、壁や床などの補強も含めた長寿命化も実施してほしい。
- 防災意識の向上と耐震改修の重要性について情報を発信し、木造住宅の耐震化率の向上に取り組んでほしい。

現地視察

施設名	飯詰コミュニティセンター	美郷町中央体育館
建築年度	昭和51年度	昭和52年度
耐震基準	旧耐震基準	旧耐震基準
耐震補強年度	平成27年度	平成25年度
耐震補強工事費	12,160千円	13,860千円
耐震補強工事概要	集会所・体育館 耐震補強 筋違金物設置 補強火打金物設置	体育館 耐震補強 プレースの更新 根がらみ材設置

屋内遊び場施設の計画を知って、孫がいる私としては、とても楽しみです。子供達も楽しみにしていると思いますので、ステキな施設にして下さい。お願いします。

町政に

女性議員2人は少ない。もっと多くの考えが必要。

県内市町村の実質公債比率マイナス1.5%。町村平均8.6%を大きく下回っている。美郷町は財政に関して優等生、幸福度ランクも第1位(3年連続)。素晴らしい町に住んで幸せです。

SNSによる情報発信は、重要だと思います。最近は何事もWebです。しかしながら、受け側の環境はどうでしょうか。

議会だよりに

キラリ美郷が好きで、かかさず見ています。どんな団体が美郷町で活動しているか知れて嬉しいです。

「シリーズ ムチードント美郷」中学生の皆さんのが頑張る姿が良いですね。撮影者が六高生(私も六高生!)という点も気に入っています。

一般質問者の議員さんの声に興味がありました。いろいろ知る事が出来ますので、勉強になりました。

議会だより
おたより紹介

2023年8月から2024年4月までに、
おたよりを48通いただいた
中から紹介します。

その他

議員一人一人の日常生活、対話と行動に充分に気をつけていただきたい。

美郷町誕生からの20年は、子育てに夢中であっという間に過ぎた年月でした。町の成長をあらためて考えると町議の方々の努力があったことに感謝です。

議会を傍聴してみようかと思いました。

県南三力町村議会議員連絡協議会研修会

令和6年7月1日

4項目に重点、今後の県政運営に期待

美郷町、羽後町、東成瀬村の議員で構成する「県南三力町村議会議員連絡協議会」の研修会を、美郷町で開催しました。

名水市場湧太郎と堆肥センター、ラベンダー園を視察した後、役場の大会議室に移動し、秋田県副知事の猿田和三氏よりご講話をいただきました。

演題は「今後の県政運営方針について」。①働く場の確保、②カーボンニュートラルへの挑戦、③デジタル化、④女性活躍の推進、この4項目に重点を置いて事業を進めていくという内容に、期待が高まりました。



講師の猿田副知事

子どもの 遊び場

子ども子育て支援拠点施設

←ブームイン! 注目事業

ズームイン! 注目事業

子どもの健やかな成長と親子のふれあいの機会を確保するため、雨や雪の降る日でも元気に遊べる屋内施設の整備を進めています。令和8年度のオープンを目指し、現在は実施設計を行っています。

オープンまでのスケジュール

区分	令和5年度	6年度	7年度	8年度
基本構想	➡			
測量		➡		
地質調査		➡		
設計		➡ 基本設計	➡ 実施設計	
工事			➡ 建築・遊具設置 ➡ 外構工事	
開設準備				➡ 開設準備

※基本構想時点でのスケジュールです

どこにできるの?

★中央公園近くに建設



どんな
エリアが
あるの？



施設の面積 800m²

遊戯エリア

- 年齢ごとにゾーニング

約450m²



0～2歳向けスペース

元気に走り回れるスペース

3～6歳向けスペース

7～12歳向けスペース

専用エリア

- 子育て相談室
- 授乳室
- おむつ替え専用スペース
- スヌーズレンルーム
- 図書コーナー



共用エリア

- エントランス、ロッカー
- 下足スペース
- フレキシブルエリア（会議・研修）
- 飲食スペース
- 自動販売機（飲み物、おむつ等）
- 子育て情報コーナー
- トイレ（男女・多目的・こども用）

施設管理エリア

(事務室・倉庫・機械室など)



まちの声

河西 利江さん

旭町



子育て支援の充実は、美郷町に住んでみたいと考えるきっかけにもなるのではないかでしょうか。

自分が子育てしていた当時、子どもが遊んでいた施設の営業時間帯が利用しづらいと思ったことがあります。子育てをしている皆さんの要望が、より多く取り入れられればと思います。



まちの声

佐々木 麻菜美さん
天 寧ちゃん

旭町

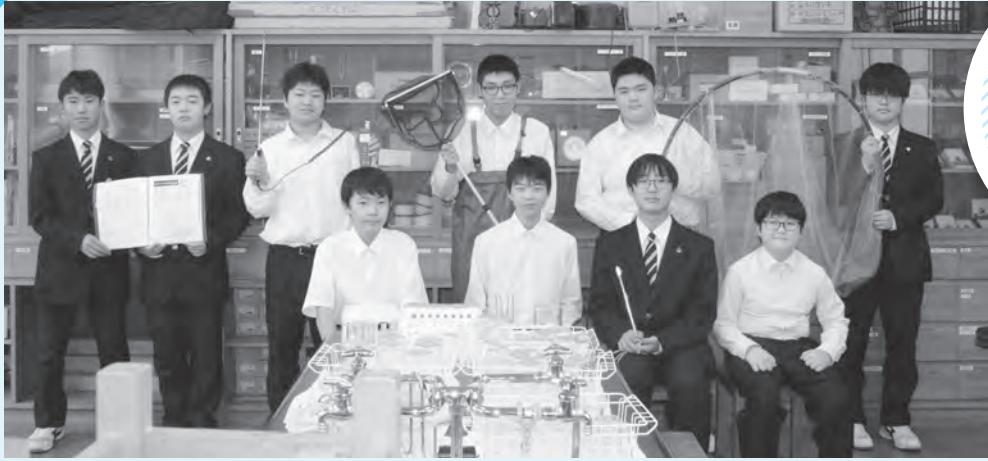


子どものための屋内施設ができると聞いて喜んでいます。

町外の子ども施設へ出かけていますが、わざわざ行かなくともよくなり、天気を気にしないで、年齢別のエリアで安心して遊ばせることができます。

オープンが楽しみです。

シリーズ
ムチューント
美郷中
Vol.19



イバラトミヨの
保護活動につなげたい!

科学部



科 学部では開校当初から、イバラトミヨの研究を続けてきました。今年も昨年に引き続き、イバラトミヨの研究をしています。イバラトミヨの研究は「清水班」と「ビオトープ班」の2つのグループに分かれて行います。

「清水班」は美郷町内の清水を対象に研究しています。清水の水質、清水に生息している生物や周辺の生物を調査し、過去のデータと比較することでイバラトミヨが生息するために適した環境は何かについて研究しています。

「ビオトープ班」は校内にあるビオトープを対象にしています。ビオトープでも清水と同じように水質や生息している生物、周辺の生物や植物などを調査しています。さらに、ビオトープではイバラトミヨの個体数調査を行っています。

「清水班」「ビオトープ班」の研究が「絶滅の恐れのある地域個体群」に指定されているイバラトミヨの保護活動につながればと考えています。なお、研究については9月に行われる「大曲仙北理科研究発表会」や「美郷町自由研究コンテスト」で発表します。

部長 高橋 希

今号の 撮影者

(六郷高校2年
写真部)



左：須田 百菜さん
学ぶことが多く、貴重な経験になりました。

右：加賀谷 ひなさん
科学部らしい研究熱心な姿や表情を撮ることができて、良い思い出になりました。

議会の動き

7月1日	27日	26日	20日	12日	7日	6日	31日	27日	13日	9日	5月7日	第3回臨時議会	議会運営委員会	教育民生常任委員会	4月2日	議会広報常任委員会
県南三カ町村議会議員連絡協議会研修会	議会広報常任委員会	議会運営委員会	議会広報常任委員会	議会運営委員会	教育民生常任委員会	総務産業常任委員会	議会活性化検討会	議会連絡会	議会意見交換会	総務産業常任委員会所管事務調査	議会全員協議会	議会運営委員会	議会活性化検討会	議会運営委員会	議会広報常任委員会	

6月3日 第4回定例会（～12日）

ク イ ズ

問 7月1日から施行している条例は、

美郷町議会〇〇条例

〇の中だけお答えください



応募方法

必要事項（氏名、住所、年齢、クイズの答え、アンケート）を記入のうえ、はがき又はメールにてご応募ください。正解者の中から、抽選で5人の方に粗品を差し上げます。（18歳以下優先枠あり）

また、議会へのご意見をお待ちしております。

応募の注意

- ☆応募専用はがき：63円切手を貼ってください。
- ☆官製はがき：アンケートも忘れずにご記入ください。
- ☆応募はお一人様1通とさせていただきます。

あて先

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10
美郷町議会事務局 議会だより係

議会事務局メールアドレス

gikai@town.misato.akita.jp

締切日

令和6年7月31日（当日消印有効）



クイズの答え



問

7月1日から施行している条例は、

美郷町議会〇〇条例

議会に関するアンケート



問1 議会を傍聴したことがありますか？

- ① ある ② ない

どちらかに〇印をお願いします。

問2 誌面の中で興味がある記事は何ですか？

感想等自由記載欄



みさと議会だより 第78号

正解と当選者



クイズ

令和6年度に新設された課は〇〇〇子育て課

▶ **【正解】こども**

クイズ当選者

多数のご応募、議会や議会だよりに対するご意見・ご感想ありがとうございました。抽選の結果、次の方々が当選しました。

又井 静子 様 熊谷 恵子 様
鈴木 直保 様 濑田川節子 様
山田テルヨ 様

●次回定例会は、9月上旬を予定しています。

日程は8月15日発行の「議会だよりお知らせ版」をご覧ください。

キラリ
美郷
～美郷町生薬栽培
生産組合～

VOL.75



美郷町生薬栽培生産組合の組合長、加藤征輝さんにお話をうかがいました。

平成31年に発足し、現在の組合員は24人です。キキョウとカンゾウを栽培しています。

料として使われます。栽培には農薬が使えないため、畑をマルチシートで覆い、雑草が生えてこないよう気配ります。

収量が確保できれば、安定した収入になります。東京生薬協会の藤井隆太会長からは「今の10倍以上収量が欲しい」と言われています。

自分で栽培した生薬が製品に使われることは、喜びであり誇りです。「生薬の郷」美郷町として、今後も頑張りたいと思います。





地球環境にやさしい
ベジタブルインキを
使用しています。



加藤 征輝さん

生薬を栽培してみませんか
ご相談ください

〈美郷町生薬栽培生産組合〉

問い合わせ先

町農政課 0187-84-4908

郵便はがき

0	1	9	-	1	5	4	1
---	---	---	---	---	---	---	---

美郷町土崎字上野乙 170-10
美郷町議会事務局

議会だより係

ふりがな 氏名		年齢 歳
住 所	〒	
電話番号		